

令和 5 年

火災・救急活動の概要

【確定版】

高槻市消防本部

1 火災

(1) 火災件数と出火率

◎火災は 12 件の減少

令和 5 年中に高槻市内で発生した火災は 58 件で、前年の 70 件と比べ 12 件の減少となった。

出火率（人口 1 万人当たりの出火件数）は 1.67 で、全国平均（令和 4 年中）2.88 と比べ 1.21 ポイント低い。

(2) 火災種別

◎建物火災が 63.8%

令和 5 年中の火災件数のうち建物火災が 37 件で、全火災の 63.8%を占めている。

※ 件数割合の%は小数第 2 位を四捨五入

※ 件数割合の%は四捨五入しているため、合計は必ずしも 100%にはならない。

建物火災	37 件 (63.8%)
------	--------------

車両火災	9 件 (15.5%)
------	-------------

その他の火災	12 件 (20.7%)
--------	--------------

(3) 焼損面積

焼損床面積及び焼損表面積が減少

建物火災は 37 件で前年の 42 件から 5 件減少し、焼損床面積は 853 平方メートルで、前年の 1,143 平方メートルに比べ減少となった。

焼損表面積は 185 平方メートルで、前年の 246 平方メートルに比べ減少している。

(4) 損害額

損害額は減少

令和 5 年中の損害額は 58,996 千円で、前年の 141,256 千円から比較すると 82,260 千円の減少となった。

1 件当たりの損害額は 1,017 千円で、前年の 2,018 千円より 1,001 千円の減少である。

※ 損害額の整数第 3 位を四捨五入

(5) 火災による死傷者

◎死者は 4 人

令和 5 年中の火災による死者は 4 人（前年 1 人）で、負傷者は 8 人（前年 14 人）であった。

また、負傷者 8 人のうち、重症者は 1 人（前年 2 人）、中等症者が 3 人（前年 4 人）、軽症者が 4 人（前年 8 人）、30 日死者が 0 人（前年 0 人）である。

(6) 原因別に見た火災発生状況

◎令和 5 年は「たばこ」が 1 位に

ア 令和 5 年中の全火災（58 件）を出火原因別にみると以下のとおりである。

※ 件数割合の%は小数第 2 位を四捨五入

※ 件数割合の%は四捨五入しているため、合計は必ずしも 100%にはならない。

たばこ	8 件 (13.8%)
-----	-------------

放火（疑い 4 件を含む）	6 件 (10.3%)
---------------	-------------

こんろ	6 件 (10.3%)
-----	-------------

電気機器	4 件 (6.9%)
------	------------

たき火	3 件 (5.2%)
-----	------------

配線器具	2 件 (3.4%)
------	------------

電気装置	2 件 (3.4%)
------	------------

火入れ	2 件 (3.4%)
-----	------------

煙突・煙道	1 件 (1.7%)
-------	------------

排気管	1 件 (1.7%)
電灯・電話等の配線	1 件 (1.7%)
マッチ・ライター	1 件 (1.7%)
溶接機・切断機	1 件 (1.7%)
灯火	1 件 (1.7%)
火あそび	1 件 (1.7%)
その他	10 件 (17.2%)
不明	8 件 (13.8%)

イ 建物火災 (37 件) を原因別にみると以下のとおりである。

※ 件数割合の%は小数第 2 位を四捨五入

※ 件数割合の%は四捨五入しているため、合計は必ずしも 100%にはならない。

たばこ	6 件 (16.2%)
こんろ	6 件 (16.2%)
電気機器	3 件 (8.1%)
放火 (疑い 1 件含む)	2 件 (5.4%)
電気装置	2 件 (5.4%)
配線器具	2 件 (5.4%)
電灯・電話等の配線	1 件 (2.7%)
溶接機・切断機	1 件 (2.7%)
灯火	1 件 (2.7%)
火あそび	1 件 (2.7%)
火入れ	1 件 (2.7%)
煙突・煙道	1 件 (2.7%)
その他	5 件 (13.5%)
不明	5 件 (13.5%)

(7) まとめ

令和 5 年中の火災は、58 件で前年の 70 件に比べ 12 件減少している。従前に引き続き地域住民等に対して防火意識の高揚を図り、より一層の火災予防に取り組む必要がある。

火災種別でみると、建物火災が 37 件で前年より 5 件減少しており、焼損床面積や損害額も前年より減少している。

火災による死者は 4 人で、前年より 3 人増加している。負傷者は 8 人で、前年より 6 人減少している。

出火原因は、「たばこ」が 8 件で 1 位、「放火 (疑いを含む)」及び「こんろ」が 6 件で 2 位と続いている。「放火 (疑いを含む)」は、前年の 9 件より 3 件減少しているが、消防、警察、自治会、自主防災組織、事業所等が取り組んでいる「放火されにくい地域環境作り」を継続し、放火撲滅に向けた積極的な対策をより一層推進していかなければならない。

令和5年火災概要(対前年比)

区 分			単位	令和5年	令和4年	増減 (C)	増減率 (%)	
				(A)	(B)	(A) - (B)	(C) / (B) ×100	
出火件数			件	58	70	△ 12	△17.1%	
建物火災				37	42	△ 5	△11.9%	
林野火災				0	0	0	—	
車両火災				9	9	0	0.0%	
その他の火災				12	19	△ 7	△36.8%	
焼損棟数			棟	47	62	△ 15	△24.2%	
全 焼				3	8	△ 5	△62.5%	
半 焼				2	3	△ 1	△33.3%	
部分焼				10	17	△ 7	△41.2%	
ぼ や				32	34	△ 2	△5.9%	
焼 損 面 積	建	床面積	m ²	853	1,143	△ 290	△25.4%	
	物	表面積	m ²	185	246	△ 61	△24.8%	
	林 野		a	0	0	0	—	
死 者			人	4	1	3	300.0%	
負傷者(30日死者含む)			人	8	14	△ 6	△42.9%	
り災世帯			世帯	50	62	△ 12	△19.4%	
全 損				17	10	7	70.0%	
半 損				7	2	5	250.0%	
小 損				26	50	△ 24	△48.0%	
り災人員			人	81	137	△ 56	△40.9%	
損害額			千円	58,996	141,256	△ 82,260	△58.2%	
建物(収容物含む)				51,042	133,096	△ 82,054	△61.7%	
林野				0	0	0	—	
車両				1,559	7,749	△ 6,190	△79.9%	
その他(爆発含む)				6,395	411	5,984	1456.0%	
出火率			件	1.67	2.01	△ 0.34	△16.9%	
年			令和5年			令和4年		
主な出火原因			1	たばこ	8件	1	たばこ	9件
			2	放火 (疑いを含む)	6件	1	放火 (疑いを含む)	9件
			2	こんろ	6件	3	こんろ	7件
			4	電気機器	4件	4	電気機器	4件
			5	たき火	3件	4	たき火	4件

過去5年間の火災状況

区分別			年別	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
火災件数				63	70	55	70	58
内 訳		建 物	36	48	25	42	37	
		林 野	1	0	1	0	0	
		車 両	6	10	8	9	9	
		その他	20	12	21	19	12	
		爆発 (上記に含む)	0	1	0	1	0	
焼損棟数（棟）				52	71	33	62	47
内 訳	全 焼		11	6	2	8	3	
	半 焼		2	5	1	3	2	
	部分焼		5	16	5	17	10	
	ぼ や		34	44	25	34	32	
焼損面積	建 物	床面積（㎡）	1,457	807	452	1,143	853	
		表面積（㎡）	25	127	59	246	185	
	林 野（a）		8	0	7	0	0	
り災世帯（世帯）				37	75	35	62	50
内 訳	全 損		5	14	3	10	17	
	半 損		1	7	0	2	7	
	小 損		31	54	32	50	26	
り災人員（人）				88	148	77	137	81
損 害 額（千円）				129,927	125,651	41,673	141,256	58,996
内 訳	建 物(収容物含む)		77,119	120,988	39,860	133,096	51,042	
	林 野		0	0	0	0	0	
	車 両		7,008	4,065	459	7,749	1,559	
	その他（爆発含む）		45,800	598	1,354	411	6,395	
死 者（人）				3	2	2	1	4
負 傷 者（人）			12	10	5	14	8	
	30日死者（人）		1	0	0	0	0	
覚 知 別 件 数				63	70	55	70	58
内 訳	火災報知専用電話 （119）		29	37	25	41	31	
	加 入 電 話		2	3	0	1	4	
	警 察 電 話		7	6	7	1	1	
	事 後 聞 知		22	21	20	26	19	
	そ の 他		3	3	3	1	3	

2 救 急

(1) 救急出動件数

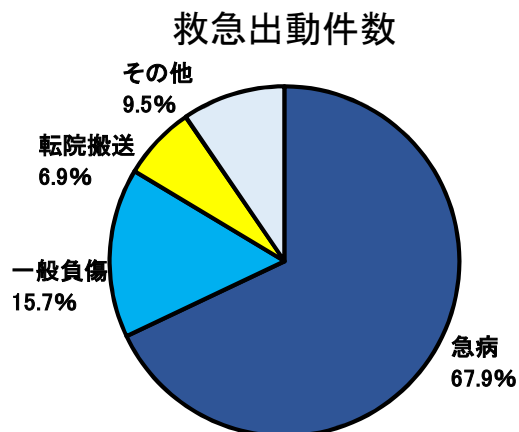
◎出動件数は増加

令和5年中の救急出動件数は24,743件で前年23,776件に比べ967件(4.1%)増加した。

また、1日平均にすると約68件、約21分に1回の割合で出動したことになる。

出動件数を事故種別毎にみると、第1位が急病で16,811件(67.9%)、第2位が一般負傷3,876件(15.7%)、第3位が転院搬送1,695件(6.9%)の順となっている。(右図参照)

そのうち、特別救急隊の出動件数は331件であった。



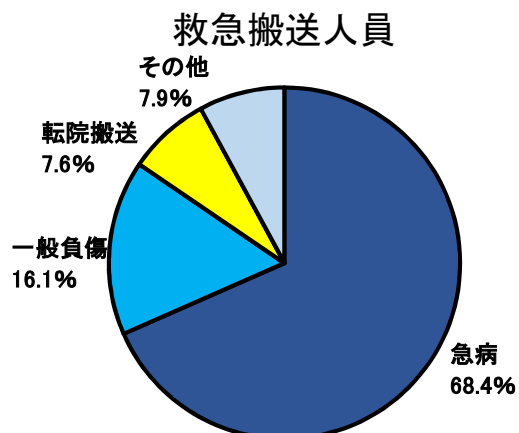
(2) 救急搬送人員

◎搬送人員は増加

令和5年中の搬送人員は22,199人で、前年20,941人に比べ1,258人(6.0%)増加した。

また、1日平均約61人、市民の約16人に1人が救急車で医療機関へ搬送されたことになる。

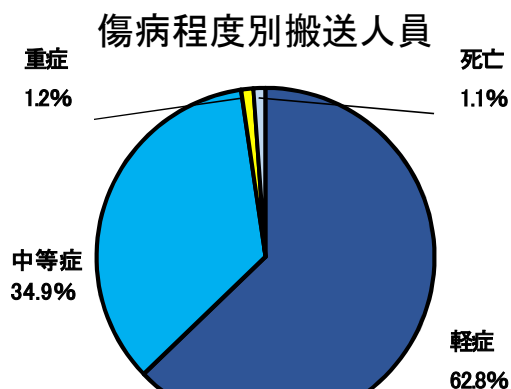
搬送人員を事故種別毎にみると、第1位が急病で15,189人(68.4%)、第2位が一般負傷で3,570人(16.1%)、第3位が転院搬送で1,687人(7.6%)の順となっている。(右図参照)



(3) 傷病程度別搬送人員

◎軽症傷病者は13,944人

令和5年中の搬送人員22,199人を傷病程度別にみると、軽症(傷病の程度が入院加療を要しない)が13,944人(62.8%)で最も多く、次いで中等症(傷病の程度が死亡、重症又は軽症以外のもの)が7,740人(34.9%)、重症(傷病の程度が3週間以上の入院加療を要するもの)が261人(1.2%)、死亡(初診時において死亡が確認されたもの)が254人(1.1%)の順となっている。(右図参照)



(4) まとめ

令和5年中の高槻市における救急活動は、前年と比較すると、出動件数及び搬送人員は増加となった。

搬送人員を傷病程度別にみると、依然として軽症傷病者が多く、全搬送人員の62.8%を占めており、全国平均47.3%(令和4年中)に比べ高い割合を示している。

今後の救急需要に対し全国平均に比べ高い割合を示している軽症傷病者への対応として、救急車の適正利用について市民等への働きかけを継続して行う必要がある。

救急概要

区分 事故種別		出動件数(件)			搬送人員(人)		
		5 年	4 年	増 減	5 年	4 年	増 減
合 計		24,743	23,776	967	22,199	20,941	1,258
火 災		39	47	△ 8	8	12	△ 4
自然災害		0	0	0	0	0	0
水 難		6	11	△ 5	0	1	△ 1
交 通		1,336	1,266	70	1,235	1,215	20
労働災害		157	159	△ 2	153	146	7
運動競技		113	120	△ 7	114	121	△ 7
一般負傷		3,876	3,572	304	3,570	3,249	321
加 害		69	86	△ 17	57	76	△ 19
自損行為		247	193	54	186	131	55
急 病		16,811	16,203	608	15,189	14,447	742
そ の 他	転院搬送	1,695	1,558	137	1,687	1,543	144
	医師搬送	196	370	△ 174	0	0	0
	資器材搬送	0	0	0	0	0	0
	その他	198	191	7	0	0	0

3 救 助

	火災	交通 事故	水難 事故	自然災害 事故	機械に よる事故	建物等 による事故	ガス及び 酸欠事故	その他	合計
出動件数(件)	13	38	12	0	2	165	1	141	372
活動件数(件)	13	21	8	0	2	151	1	58	254
救助人員(人)	7	23	6	0	2	152	1	14	205

4 その他

(1) 警戒・支援出動等

区分	件数	警戒・支援等の内容
予防出動	90件	火災危険のあるもの(危険物・ガス漏洩等)
誤虚報出動	57件	火災出動したが結果誤虚報であったもの
支援出動	991件	救急等の支援活動
その他出動	508件	上記以外(怪煙調査等)
合計	1,646件	

(2) 応援出動

応援先	件数	応援出動の内容
島本町	40件	救急出動34件・その他出動6件(高速道路含む)
茨木市	10件	火災出動3件・救急出動5件・その他出動2件(高速道路含む)
摂津市	7件	救急出動7件
枚方市	1件	その他出動1件
大山崎町	11件	火災出動2件・救急出動7件・その他出動2件(高速道路含む)
寝屋川市	1件	その他出動1件
合計	70件	

(3) その他の災害出動

区分	件数	その他の災害の内容
風水害出動	9件	台風第7号及び気象警報に係る災害対応

※ 全ての表中の△印は減少もしくは負数を表す